

国 労 東 京

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 鎌田博一
編集責任者 佐藤敏幸

No.1852

2021年
4月5日

要求貫徹に全集中 決めつ(鬼滅)けるぞ 炎の闘い一一春闘

多くの組合員の期待のもと、 国労東京支部結成される！

二月二十七日田町交通ビルに於いて、国労東京支部結成大会が開催された。

今日まで、新橋・上野・中央・自動車・大井工場の都内五支部は、支部再編に向け議論を重ね、それぞれの歴史と伝統を礎に、統一と団結のもと新支部結成に向けた決意を固めあつてきた。

大会は新型コロナウイルス感染防止のため、大会代議員六四名中一五名が出席、他の代議員は委任状による参加となった。

大会は木村副実行委員長の開会あいさつで始まり、議長団に新橋支部・橋本代議員、中央支部・南澤代議員を選出した。

実行委員会を代表して、鈴木実行委員長から「都内五支部が集まって新たな支部の結成となる。多くの組合員を集めて開催したかったが、コロナの影響でこのようになつた。伝統と歴史のある支部の旗を閉じる時に残念な状況である。今後組織の再整備をし、組織拡大に向け全力を挙げていくことが課題である。過半数代表者選挙、二一春闘真つ只中ではあるが、会議や集会を開催し切れない状況もある。会社の赤字だからという理由での抑制攻撃も強まっている。コロナだから仕方が無いというのではなく、このような状況だからこそ労働組合の必要性が明らかになる。東京支部に結集する中、組織拡大をはじめに国労運動の継承に向け奮闘しよう」とあいさつがされた。

響でこのような大会になつた。伝統と歴史のある支部の旗を閉じる時に残念な状況である。今後組織の再整備をし、組織拡大に向け全力を挙げていくことが課題である。過半数代表者選挙、二一春闘真つ只中ではあるが、会議や集会を開催し切れない状況もある。会社の赤字だからという理由での抑制攻撃も強まっている。コロナだから仕方が無いというのではなく、このような状況だからこそ労働組合の必要性が明らかになる。東京支部に結集する中、組織拡大をはじめに国労運動の継承に向け奮闘しよう」とあいさつがされた。

来賓として東京地本石井書記長から「厳しい情勢だからこそ新支部の結成を契機に新たな運動を作り出そう。平成採用者はどう国労運動を継承していくかが課題である。コロナ禍で厳しい状況もあるが、響でこのようになつた。伝統と歴史のある支部の旗を閉じる時に残念な状況である。今後組織の再整備をし、組織拡大に向け全力を挙げていくことが課題である。過半数代表者選挙、二一春闘真つ只中ではあるが、会議や集会を開催し切れない状況もある。会社の赤字だからという理由での抑制攻撃も強まっている。コロナだから仕方が無いというのではなく、このような状況だからこそ労働組合の必要性が明らかになる。東京支部に結集する中、組織拡大をはじめに国労運動の継承に向け奮闘しよう」とあいさつがされた。



東京支部役員のみなさん

新入社員のみなさん入社おめでとう 労働組合は国労に



東京支部 初代 野佐根委員長

2020年度東京支部役員体制

| | | |
|--------|--------|--------------|
| 執行委員長 | 野佐根 浩巳 | 上野保線技術センター |
| 執行副委員長 | 上田 智太郎 | 田端運転所 |
| 書記長 | 鈴木 敏 | 尾久駅 |
| 執行委員 | 市川 修 | 川崎発電所 |
| | 八郷 清幸 | 蒲田駅 |
| | 岡部 貴一 | 東京信号技術センター |
| | 千田 永 | 大田運輸区 |
| | 佐藤 賢一 | 池袋駅 |
| | 佐藤 誠 | JR 東日本運輸サービス |
| | 竹田 文利 | 目黒駅 |
| | 恒本 肇 | 高田馬場駅 |
| | 島崎 将 | 上野車掌区 |
| | 地口 明世 | 品川駅 |
| | 山田 克之 | 東京工事事務所 |
| | 伊東 敏明 | KSS 八潮事業所 |
| 会計監査員 | 堀 智明 | 目黒駅 |
| | 加藤 英樹 | 東京通信技術センター |
| | 中山 充朗 | 信濃町駅 |
| 女性部長 | 加藤 照代 | JR 東京総合病院 |
| 青年部長 | 早川 義貴 | 大井工場 |

東京地方本部 春闘宣伝行動

東京地方本部は、三月八日に秋葉原駅前で行った宣伝行動を展開した。ハンドマイクでの訴えをリレー方式で、二〇二一春闘大幅賃上げで生活改善を、地域公共交通を守り、安全・安定輸送などを訴え、二二名の組合員と共にピラ配布行を取り組んだ。引き続き、職場段階から「一人一行動」などの取り組みを展開し、本部交渉を高めるためにも、全組合員が共有・参画できる春闘の取り組みを築き上げていくことを確認し宣伝行動を終了した。



